サンクラシー改修フィラー

（一般名　改修用微弾性フィラー）

- 特長
  - 改修用の微弾性フィラーです。
  - アクリル樹脂系の旧塗膜によく密着します。
  - 壁面に凹凸の意匠を付与することができます。

- 一般的性状

項目	内容
外観	粘調性液体
主成分	アクリル樹脂エマルジョン、酸化チタン
溶媒	水

- 施工仕様

工程		材料・その他	希釈割合（質量比）	塗付け量（kg/m²）	工程間隔時間
1	素地調整	十分に乾燥させる。 汚れ・付着物・突起物等を除去する。 浮き、硬化不良、その他の脆弱部分を補修する。			
2	下塗り	サンクラシー改修フィラー	100	1.2～1.5	16 時間
		水	0～10		
3	上塗り（1 回目）	サンクラシーTK	100	0.1～0.2	2 時間
		水	0～10		
4	上塗り（2 回目）	サンクラシーTK	100	0.1～0.2	24 時間
		水	0～10		

- 推奨施工器具

  多孔質ローラー（砂骨ローラー）等

- 注意事項

  ① 工程間隔時間は次工程の塗装を行うために必要な最低限度の時間です。この時間を経過した後に次工程に入ってください。なお、工程 4 の工程間隔時間は最終養生時間です。

  ② 塗装から乾燥までの温度は 5℃以下とならないようにしてください。同様に、湿度は 80RH%以上とならないようにしてください。

③ 強制乾燥を行う場合は 80℃以下で行ってください。
④ 開缶後は当日中に使い切ってください。翌日使用はしないでください。
⑤ 24 時間以内に降雨降雪が予想される場合は施工を避けてください。
⑥ 保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用して取り扱ってください。
⑦ 使用前に最新の安全データシート（SDS）をご確認ください。
⑧ ホルムアルデヒド発散建築材料として使用制限を受ける塗料は「ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤を使用したもの」に限られます（国土交通省告示第千百十三号）。本製品にはこれらの対象物質を使用していません（F☆☆☆☆相当）。
⑨ 改修時の旧塗膜は多種多様です。必ず事前に目立たないところで密着を確認してからご使用ください。

● 技術データ

試験項目	試験方法	試験規格	結果
低温安定性	JISA6909 に準拠	塊がなく、組成物の分離及び凝集がない。	合格
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	JISA6909 に準拠	ひび割れがない。	合格
温冷繰り返し	JISA6909 に準拠	試験体の表面に、ひび割れ、剥がれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がない。	合格
透水性 B 法	JISA6909 に準拠	0.5ml 以下	0.3ml
耐衝撃性	JISA6909 に準拠	ひび割れ、剥がれ及び著しい変形がない。	合格
ひび割れ充填性	JISA6909 に準拠	基板の溝の部分に、塗膜のひび割れ及び穴がない。	合格
可とう性	JISA6909 に準拠	ひび割れがない。	合格

注）上記の数値は代表値であり、製品の規格値ではありません。

● 基材適合表

基材	適合
アクリル樹脂系塗膜	○
コンクリート	○
モルタル	○
スレート	○
石こうボード	○
ケイ酸カルシウム板	×
ＡＬＣ	○
金属	×

1. 本資料の内容は予告なく変更する場合がございます。最新の情報は弊社 HP（https://www.chemicalco.jp）でご確認ください。
2. 本資料に記載された事項は、細心の注意を払って行った試験に基づくものですが、実際の現場作業の結果をすべて確実に保証するものではありません。また、使用上の特許等の権利抵触のないことを保証するものではありません。
3. 当社の製品は、一般工業向けに開発・製造された化成品です。人体に摂取される用途には使用しないでください。

SANSHO **三商株式会社**

本社

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵三丁目 25 番 32 号

メーカー部門（営業）

〒486-0827 愛知県春日井市小木田町 277

Tel：0568-89-5507 Fax：0568-89-5509

企業ＨＰ http://www.sansho-inc.co.jp

製品情報 https://www.chemicalco.jp